

## はじめに

わたしは、支部報『るりかけす』173号で、2021年7月曾於郡大崎町横瀬海岸・田原川河口の中洲において、50羽を超えるコアシサシが巣立ったことを報告し、この海岸で生まれた幼鳥たちが、この地を目指し遙か南から5000kmを旅して渡ってきてくれることに期待を込めて稿を閉じました。

それは、コアシサシやその仲間にとって繁殖の成功率はとても厳しく、人の手による繁殖地の保護がどうしても必要であり、わたしたちが保護活動を継続していくことで、鹿児島県内で繁殖を維持することへの期待でもありました。

今年の保護活動に関しても、様々な方々のご協力を得ながら準備を進めることができました。

感謝の気持ちを込めて、2022年のコアシサシ繁殖保護活動をレポートします。

## 「みんなの生物多様性サポーター支援事業」への

### 取り組み

年が明けるとすぐ、柳田支部長から鹿児島県自然保護課補助事業「みんなの生物多様性サポーター支援事業」に、この活動での申請推奨をいただき、繁殖地への自動車、人、野猫やタヌキなどの侵入を防ぎ保護することを目的に、防獣ネットを設置する事業として応募しました。県からの補助金で繁殖地を取り囲むためのネットと看板を購入する費用をまかなう計画です。

## コアシサシ飛来

今年、横瀬海岸にコアシサシが姿を見せたのは5月8日の朝9時ごろでした。去年の4月24日に比べると2週間ほど遅く、待ち遠しさとここには来ないかもしれないという不安を感じはじめていたところです。（吉田新一さん初認記録）

飛来始めは、定着することなく通過する群れもあるように思われます。

浜に降りる個体が少しずつ増えていき、渚近くの砂浜や上空で給餌行動がみられるようになり、ペアリングが始まります。求愛行動に成功するオスもいれば、なかなか小魚を受け取ってもらえないものも。このやり取りも観察していて飽きません。

2月19日：補助事業実施場所の使用許可を、所有者の(有)川越産業の川越社長にお願いに行き快諾をいただきました。（丸山一志布志市議同行）

2月27日：交付申請書類提出

3月4日：交付決定通知、これをうけて資材発注

3月13日（日）9時 2021年の繁殖場所に防獣ネット設置作業。（吉田新一、丸山一、立元順子、前田基樹、樋脇和弘、鏡原俊雄、上國料まり子、渡口且、前田和浩）補助事業における実績報告のための仮設置。コアシサシはまだ来ていませんし、この時期横瀬海岸では、のぼりこ（ウナギの稚魚）漁がおこなわれているため、写真撮影後には撤去しました。

3月22日：補助金額交付決定通知 県自然保護課のご担当者には、年度末の繁忙期に懇切丁寧に対応いただき、申請事務を進めることができ、また、当支部の会計・役員にも、決算期出納のなか協力をいただきました。





## 抱卵開始と本番第1回目のネット設置

5月22日午前10時30分頃、吉田さんから横瀬海岸で営巣が2~3ヶ所始まったとの電話が入りました。ちょうど高隈演習林の探鳥会を終え、高峠駐車場で鳥あわせをすませた後でした。

11時半ごろ田原川河口右岸に抱卵している状況を確認したところ、去年巣立ちを確認した中洲があったあたりに抱卵しています。今年は河口の形が変わり、中洲は消え、渚まで続く砂浜になっているのです。

早速ネット設置を段取りしました。急なお願いでしたが、13時30分に仲間が集合してくれました。設置するのは、まさに去年、そして3月12日に補助事業のネットを張ったラインです。手早く作業を進めて、15時30分には張り終えることができました。(仲町康正、吉田新一、鏡原俊雄、渡口旦、上國料まり子、前田基樹、前田尚子、前田和浩)



ネットを設置して1週間観察したところ、抱卵数は予想を上回る伸びをみせました。ワクワクしながら5月28日午前8時から抱卵数の調査を行うことにしました。

-----次号に続く-----  
前田和浩

2021年の抱卵は5月29日に始まり、2度の引っ越しの後、中洲付近での抱卵が始まったのは6月2日、侵入防止ネット張りは14日でした。

この志布志湾に於けるコアジサシ繁殖保護活動を、地元の多くの人に知っていただき自然・環境保護への理解を深めてもらうことを目的として、まずは横瀬海岸近くの小学校(大丸小学校・通山小学校)で生徒への学習と体験授業が計画・実施されました。

下は「大丸小学校」作成の実施計画です。

### 1 目的

- (1) 横瀬海岸で、絶滅危惧種の繁殖の様子を知り、自然保護への意識を高める
- (2) 野鳥の会の保護活動の様子を知り、自然界と人間の共存のあり方を考える。
- (3) 横瀬海岸での体験を通して、地元への誇りを養う。

### 2 日時

令和4年 7月7日 9:30-11:30(2校時・3校時) 4年生  
7月11日9:30-11:30(2校時・3校時) 3年生

※1 コアジサシのなどの状態によって変わる。令和4年度は、7月初め

### 3 講師 日本野鳥の会かごしま県支部 前田和浩